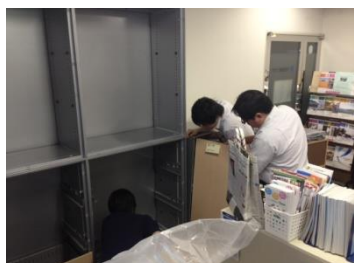


市民国際プラザ・ダイジェスト

第50号（2013年8月●●日発行）

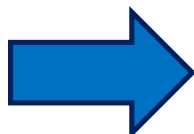
ご来訪者の皆様により快適にプラザを利用していただくために、配置替えを行いました。



配置替え完成



本や資料がすぐに手に取りやすく、ゆっくり閲覧できるスペースをつくりました。



窓際のソファ席でゆっくり閲覧もしていただけます。



配置替え作業の様子。
多文化共生課のみなさまにお手伝いいただきました！

新しい配置となったプラザに、ぜひお立ち寄りください♪

プラザへの来訪

今月も多くの方にご来訪いただき、クリアや市民国際プラザの説明、自治体とNGOの連携についてお話をさせていただきました。

- ・（株）ラーンス様
 - ・名古屋市議会様
 - ・中央大学学生の皆様
- 他

プラザのブログやFacebookでもご紹介させていただきます。ぜひ、ご覧ください！



写真：ラーンス石井様



写真：名古屋市議会の皆様



写真：中央大学の学生の皆様

市民国際プラザのブログは、市民国際プラザHPからご覧いただけます。HPはこちらの検索をお願いいたします。

市民国際プラザ

検索



市民国際プラザを広く皆様に知っていただくために、市民国際プラザのFacebookに「いいね！」をお願いします♪
現在の市民国際プラザ「いいね！」数 159

(財)自治体国際化協会 市民国際プラザ

URL <http://www.plaza-clair.jp> E-mail international_cooperation@plaza-clair.jp

(9/3～9/27) 認定NPO法人日本雲南聯(れん)誼(ぎ)協会 全国巡回写真展「笑顔を君に」in半蔵門 開催！！ 「経済発展に取り残された少数民族の子どもたち」

今年度第2回展示会は、
日本雲南聯誼協会に展示ス
ペースを利用いただき、
開催します！



写真：協会の支援で校舎が再建した雲南省昭通市「木杆林区小学校」の開校式で出会った少女たち。
2006年に発生した大地震の影響を受けた以前の校舎は、政府から「危険家屋」に指定されていました。
歌と踊りの得意なミャオ族が暮らすこの地。村中が新しい学校の誕生に湧きました。

ラオス・ミャンマー・ベトナムと国境を接する中国最南端の雲南省には、25の少数民族が暮らしています。その暮らしは、私達がイメージする中国大都市の目覚ましい経済発展とは無縁のもの。子どもたちの多くが、経済的理由や伝統的観念が理由で、高校進学はもとより小学校にすら通うことができません。

私たち日本雲南聯誼協会は13年にわたりここ雲南省で教育支援・交流活動を行なってまいりました。小学校建設から始まった活動も、今は少数民族女子生徒の高校での学びを支援する活動、日本語を学ぶ大学生への人材育成等多岐にわたります。

今回の写真展では貧困に屈せず強く生きる子どもたちの姿、活動を通して出会ったとびきりの笑顔の写真を中心に展示致します。また、生まれて初めてインスタントカメラを手にした子どもたちが、自身の目線で撮影した興味深い写真も展示致します。中国少数民族地域の教育の現状を、多くの皆さまに知って頂ければと思います。

ぜひご来場ください！

【日時】：9月3日（火）～27日（金）（土、日、祝日はお休み）
10：00～18：00

【主催】：認定NPO法人 日本雲南聯誼協会

【後援】：財団法人自治体国際化協会

【場所】：財団法人自治体国際化協会 市民国際プラザ